

令和7年度 広域連携共創の取組 ロードマップ

令和6年度
機運・キックオフ

令和7年度
課題、実施内容の再構築、実施体制の検討、施策の推進

令和8年度～
事業実行

○多様な関係者との関係づくり

○各イベントパネル展示で「道北未来のためやりたい」アイデアを徴収

○地域づくりワークショップで種を題材に自由アイデアを出し合い、アクションプランをまとめ

○シンポジウムで、アクションプランのお披露目と、共創の取組キックオフ宣言

アクションプラン

<見直しのポイント>

- アクションプランの再構築
- 先行事例の創出

STEP1：課題・実施内容等の再構築

- ・R6にWT毎に検討し、取りまとめたアクションプランを、施策分野毎（観光、農業、教育、物流等）に整理し課題、実施内容を再構築
- ・当部事業と親和性の高い事業を先行事例として抽出

STEP2：実施体制の検討

- ・施策分野毎に整理した課題、実施内容を「①事業連携共創（既存の事業、施策、プロジェクトの活用）」「②インフラツーリズム」「③その他のプロジェクト」に分類
- ・①②は先行事例の創出に向けた取り組みを実施
- ・③は地域活動団体等の動向把握、取り組み支援等を検討
- ・②③における応援企業の支援内容を具体的に検討

STEP3：施策の推進

- ・上川地域共創推進チーム（仮称）を設置し、進捗状況や課題の共有、情報共有・発信等を実施）

STEP0：主要な関係機関や団体へ進め方の説明
その後【道北地域づくり通信】にて民間企業含め関係者に検討をご案内

- ・旭川開建では、必要に応じて、場の設定（打合せ、勉強会、WS等）や、議論や検討の支援を行います。
- ・開発局が直接支援できる施策等については、検討の段階から参加し支援しますし、直接支援が難しいものについては、関係機関や団体との調整や仲介を行います！

ビジョンに反映

地域づくり
連携会議

応援企業募集の
取組

地域みんなで考えた未来のために「やるべきこと」のアイデア。誰がどのようにもまだアイデアレベル。

【R7年度の進め方】
課題、実施内容の分類・再構築
※既存プロジェクトでの取り込みも含む

アクションプランの応援団形成

施策の推進（継続）、新たな課題への対応